

令和8年度 未来の教育を考える特別セミナー

広島県立教育センター・広島市教育センター合同開催



国内で19年ぶりの新設となる高等専門学校を作った松坂氏の話から、今後の社会の変化を踏まえて育成を目指す資質・能力や、望ましい学びの姿、児童生徒への教職員の関わり方などについて、一緒に考えてみませんか？

■ 会 場

【対面】広島市教育センター
(広島市東区牛田新町一丁目17-1)
【リアルタイム・オンライン】各所属等

■ 受講対象者

広島県内の教職員及び教育行政関係者

■ 申込期間

令和8年7月1日(水)9:00～

令和8年7月30日(木)正午(申込期間延長)

(定員に達し次第受付終了します。)

■ 募集人数

【対面】150名(先着順)

【リアルタイム・オンライン】300名(先着順)

■ 申込方法

受講対象者	申込方法
・県内の公立学校に勤務する教職員 (私立・国立は除く。)	全国教員研修プラットフォーム → https://plant.nits.go.jp/ 
・県教育委員会の職員 ・市町教育委員会の職員 ・県内の私立、国立学校の教職員 ・県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の教職員等	広島県電子申請システム → https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=30048 

■ 問合せ先

広島県立教育センター企画部 082(428)1148
広島市教育センター 082(223)3563



演題

「AI時代、学校に残るものは何か？」 ～神山まると高専の挑戦から考える～」



学校法人神山学園
神山まると高等専門学校 創業者・理事
株式会社MIKAI Lab 代表取締役

松坂 孝紀

令和8年
8月4日(火)
13:50～16:30

神山まると高専は、徳島県神山町の地域全体をキャンパスとする新しい形態の高等専門学校です。「テクノロジー」「デザイン」「起業家精神」という3つの分野について、アウトプット重視の授業で様々な分野を学問として学ぶだけでなく、実践的な知識やスキルを身に付けることを目指しています。また、学習の機会を学校における授業だけではなく、課外活動や、地域住民との交流、寮生活など幅広く捉え、学生が主体的に成長できる様々な機会を用意し、学生生活の中の数多の学習機会から「まると」学習できる環境を整えています。

画像は生成AIで作成しました。